

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

「ワッカ原生花園」で 環境整備活動を実施



【網走中部森林管理署】

9月13日に、北見市常呂町のワッカ原生花園において、北米原産の外来植物イタチハギの除去作業を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策等もあり、令和元年度を最後に休止していましたが、5年ぶりに活動を再開しました。北林会（北見地区国有林OB）、日本森林林業振興会旭川支部北見支所、北見林業土木協会からボランティアのご協力をいただき、北見市常呂総合支所及び当署を含めて41名が参加しました。

中高一貫教育百人浜に 学ぶフィールド学習B



【日高南部森林管理署】

9月11日に、えりも町百人浜（襟裳国有林）において、枝打ち体験を通じてえりも岬緑化事業の目的と大切さを改めて学習する「令和6年度中高一貫教育百人浜に学ぶフィールド学習B」が、えりも高校1年生全生徒により実施されました。スタッフとして、日高南部森林管理署、日高振興局林務課、えりも町役場産業振興課、えりも町教育委員会、えりも郷土資料館、ひだか南森林組合の職員が参加しました。

日高町立日高小学校で 森林教室を開催



【日高北部森林管理署】

9月5日に、日高小学校の5年生5名を対象に、「総合的な学習時間（森林体験学習）」の一環として、森林教室を実施しました。学校の教室において森林について学び（森林の役割や毎年行われている交流事業で訪れている沖縄の森林について）、その後は、国有林の現場（中間搬出土場）で、フィールドビンゴ、ドローン飛行、樹高の測定、スウェーデントーチ作成などの体験をしました。

「とんきた夢の森」 で森林教室を実施



【石狩森林管理署】

8月28日に、石狩森林管理署、札幌市立屯田北小学校、北海道石狩振興局の三者で協定を結んでいる「遊々の森（とんきた夢の森）」で森林教室を開催しました。台風の影響による天候も心配されましたが、当日は、屯田北小学校の3年生71名と教員3名、講師として当署からは6名、石狩振興局からは2名が参加し、自然に対する理解を深めるために、防風林内において森林の見方についての学習を行いました。

広報 「北の森林 国有林」10月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課

〒064-8537

札幌市中央区宮の森3条7丁目70

電話 011-622-5213

HP <https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>



【今月の花 エゾノコンギク】

今月はエゾノコンギクの写真を表紙右下に掲載しました。花言葉は「真実」です。

道内各地では、紅葉の時期となり、登山など楽しみな季節ですね。



今月の表紙